

甲賀市子ども・子育て応援団支援事業計画  
における「量の見込み」  
(案)

平成26年8月

甲 賀 市


# 目 次

1. ニーズ調査の活用について.....	1
(1) 概 要 .....	1
(2) 認定区分について .....	1
(3) 家庭類型と認定区分 .....	1
(4) 父母の就労状況と家庭類型一覧 .....	2
(5) パートタイムの分類詳細.....	2
2. 「教育・保育」の量の見込みについて.....	3
(1) 算出方法.....	3
(2) 量の見込み.....	5
3. 「地域子ども・子育て支援事業」の量の見込みについて.....	8
(1) 算出方法.....	8
(2) 量の見込み.....	9
4. 年齢各歳別人口推計.....	18

# 1. ニーズ調査の活用について

## (1) 概要

- ・ニーズ調査の活用方法について、国は手引きを提示。
- ・国の手引きによる量の見込みの算出方法は、概ね以下のとおり。

- 
1. 父親や母親の現在の就労形態に、就労希望を考慮した家庭類型を分類  
(例) パートタイムで働く保護者が、フルタイムへ移行する場合等を考慮
  2. ニーズ調査の結果をもとに、各施設・事業の利用希望について家庭類型ごとに計算し、それぞれの利用意向率や利用希望日数を計算
  3. 算出した利用意向率や利用希望日数と対象児童数を掛け合わせ、量の見込みを算出

※教育・保育の量の見込みは、認定区分ごとに算出する必要があるが、ニーズ調査結果により分類された家庭類型ごとに認定区分を想定し、量の見込み算出に活用する。

## (2) 認定区分について

- ・子ども・子育て支援新制度において、保護者が子どものための教育・保育給付を受けるには、その子どもの保育の必要性について、国の定める客観的な基準に基づいた市町村の認定を受ける必要がある。認定区分は以下の3区分。

- 1号認定：3～5歳児、学校教育のみの利用（保育の必要性なし）
  - 2号認定：3～5歳児、保育の必要性あり
  - 3号認定：0～2歳児、保育の必要性あり

## (3) 家庭類型と認定区分

- ・家庭類型と認定区分は以下のとおり分類される。

父母の就労状況	家庭類型	比率	認定区分・事業分類
ひとり親家庭 フルタイム × フルタイム	A B	6.9% 35.4%	2号、3号認定 ※1 (認定こども園及び保育所利用)
専業主婦(夫)の家庭 無業 × 無業	D F	30.3% 0.5%	1号認定 (認定こども園及び幼稚園利用)
フルタイム × パートタイム (就労時間が月120時間以上、または月64～120時間未満の一部) ※2 パートタイム × パートタイム (双方が月120時間以上、または月64～120時間未満の一部)	C E	21.4% 0.0%	2号、3号認定 ※1 (認定こども園及び保育所利用)
フルタイム × パートタイム (就労時間が月64～120時間未満の一部、または月64時間未満) パートタイム × パートタイム (いずれかが月64～120時間未満の一部、あるいは月64時間未満の一部)	C' E'	5.3% 0.3%	1号認定 (認定こども園及び幼稚園利用)

※1 2号認定のうち、ニーズ調査結果から、「幼児期の学校教育の利用希望が強い」と想定される家庭については、「2号認定（教育希望強い）」に分類する。

※2 保育必要量を認定する際に、「月60時間」が保育短時間利用の下限就労時間（本市の場合）、「月120時間」が保育標準時間利用の下限就労時間であることから、それぞれの時間数がパートタイム就労の家庭類型を分類する基準となっている。

#### (4) 父母の就労状況と家庭類型一覧

- ・父母の就労状況（就労希望含む）と家庭類型の関係は以下のとおり。

		母親		3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中			5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない
				120時間以上	120時間未満 下限時間以上	下限時間未満	
父親	1. フルタイム就労 2. 育休・介護休業中		タイプB	タイプC	タイプC'		
	3. パートタイム就労 4. 育休・介護休業中	120時間以上	タイプC	タイプE		タイプD	
120時間未満 下限時間以上							
下限時間未満		タイプC'		タイプE'			
5. 現在は就労していない 6. 就労したことがない			タイプD		タイプF		

- ・ひとり親家庭のタイプAと、図表の囲み内のタイプB、C、Eが2号・3号認定に分類される。
- ・それ以外は1号認定に分類される。

#### (5) パートタイムの分類詳細

- ・父母のいずれかについて、パートタイム（就労希望を含む）の就労時間が月60時間以上120時間未満に該当する者については、以下の観点からさらに2つに分類する。



【条件】① 3～5歳：下記③以外の者

② 0～2歳：現在「保育所等」を利用している者、及び、現在は利用していないが今後利用を希望する者



【条件】③ 3～5歳：現在「幼稚園」を利用し、「保育所等」の利用希望がない者

④ 0～2歳：上記②以外の者

## 2. 「教育・保育」の量の見込みについて

### (1) 算出方法

#### 【算出方法の概要】

1. ニーズ調査（就学前児童）を活用し、甲賀市全体の「教育・保育」の量の見込みを算出。
  - ・ニーズ調査（就学前児童）を基に、今後の就労意向や各施設・事業の利用希望を反映した「利用意向率」を算出する。
  - ・「対象児童数」×「利用意向率」により、認定区分（1号・2号・3号）ごとの量の見込みを算出し、甲賀市全体の「教育・保育」の量の見込みを算出。
2. 上記の区域ごとの「教育・保育」の量の見込みを算出し、甲賀市全体の量の見込みは、区域ごとの数値の積み上げとする。
  - ・1・2号認定の量の見込みについては、甲賀市全体の量の見込み算出し、充足率の合計が99.5%となるように調整し、甲賀市全体の量の見込みに対しての区域（提供区域）ごとの比率を甲賀市全体の量の見込みに乗じることで算出。

※今後、H26年度当初時点の実績値が確定次第、修正の可能性あり。

#### 【算出方法】

$$\text{「量の見込み（人）」} = \text{「家庭類型別児童数」} \times \text{「利用意向率」}$$

#### ア. 1号認定（認定こども園及び幼稚園）

$$(i) \text{ 対象家庭類型} = C' + D + E' + F$$

$$(ii) \text{ 対象年齢} = 3歳以上$$

$$(iii) \text{ 利用意向率} = \text{上記 (i)、(ii) の対象者について、ニーズ調査（就学前児童）の問 19 で「1. 幼稚園」または「4. 認定こども園」を選択した者の割合}$$

#### イ. 2号認定（うち「教育希望強い」）

$$(i) \text{ 対象家庭類型} = A + B + C + E$$

$$(ii) \text{ 対象年齢} = 3歳以上$$

$$(iii) \text{ 利用意向率} = \text{上記 (i)、(ii) の対象者について、ニーズ調査（就学前児童）の問 18-1 で「1. 幼稚園」を選択した者の割合}$$

ウ. 2号認定（うち「保育所等」）

（i）対象家庭類型 = A + B + C + E

（ii）対象年齢 = 3歳以上

（iii）利用意向率 = 上記（i）、（ii）の対象者について、ニーズ調査（就学前児童）の問19で「3. 保育園」～「10. 居宅訪問型保育」のいずれかを選択した者の割合から、P3の2号認定（うち「教育希望強い」）の割合を控除した割合

エ. 3号認定

（i）対象家庭類型 = A + B + C + E

（ii）対象年齢 = 0歳児、1・2歳児

（iii）利用意向率 = 上記（i）、（ii）の対象者について、ニーズ調査（就学前児童）の問19で「3. 保育園」～「10. 居宅訪問型保育」のいずれかを選択した者の割合

※1～3号認定のニーズ量は、算出過程においての補正として、『母親のフルタイムへの転換希望』（問16で「1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」を選択した者のみ抽出）。

※3号認定における0歳児のニーズ量については、『市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き』P38より、育児明けの利用意向（問18-1：平日利用している事業）で「3. 保育園」～「8. 居宅訪問型保育」のいずれかを選択した者のうち、『問34-6（母親）で育児休業の取得期間が異なった理由として、「1 希望する保育園に入れるため」と回答している者』の割合（育児明けの利用意向）を算出し、『家庭類型別児童数』に掛け合わせて量の見込みを調整。

※1・2号認定における3歳以上のニーズ量については、1・2号認定の充足率の合計が99.5%となるように調整した。

## (2) 量の見込み

・甲賀市全体及び区域ごとの「教育・保育」の「量の見込み」は、以下のとおり。

<補正前>

### ① 甲賀市合計

(※各年は4/1時点)

			H25		H27	H28	H29	H30	H31
認定区分別	1号(3~5歳)	703	...	463	461	461	457	448	
	2号(3~5歳)	1,643	...	1,834	1,852	1,824	1,806	1,773	
	(うち教育希望強い)	-	...	174	173	173	171	168	
	3号(0~2歳)	679	...	1,080	1,181	1,166	1,150	1,133	
	(うち0歳)	127	...	337	332	328	322	317	
	(うち1・2歳)	552	...	743	849	838	828	816	
	2号・3号計(0~5歳)	2,322	...	2,914	3,033	2,990	2,956	2,906	

<補正後>

### ① 甲賀市合計

(※各年は4/1時点)

			H25		H27	H28	H29	H30	H31
認定区分別	1号(3~5歳)	703	...	640	642	645	643	633	
	2号(3~5歳)	1,643	...	1,659	1,649	1,652	1,641	1,605	
	(うち教育希望強い)	-	...	182	181	181	179	176	
	3号(0~2歳)	679	...	853	826	823	817	810	
	(うち0歳)	127	...	199	197	197	197	196	
	(うち1・2歳)	552	...	654	629	626	620	614	
	2号・3号計(0~5歳)	2,322	...	2,512	2,475	2,475	2,458	2,415	

※1 H25年度は実績値。

※2 H27年度以降の推計値は、H27年度当初に、ニーズ調査結果による潜在的ニーズが全て顕在化するものとして算出。

### ② 水口区域

(※各年は4/1時点)

			H25		H27	H28	H29	H30	H31
認定区分別	1号(3~5歳)	390	...	362	354	354	356	364	
	2号(3~5歳)	766	...	806	786	786	790	809	
	(うち教育希望強い)	-	...	47	45	46	45	48	
	3号(0~2歳)	353	...	448	445	445	444	442	
	(うち0歳)	62	...	114	113	113	113	113	
	(うち1・2歳)	291	...	334	332	332	331	329	
	2号・3号計(0~5歳)	1,119	...	1,254	1,231	1,231	1,234	1,251	

※1 H25年度は実績値。

※2 H27年度以降の推計値は、H27年度当初に、ニーズ調査結果による潜在的ニーズが全て顕在化するものとして算出。

### ③ 土山区域

(※各年は4/1時点)

		H25		H27	H28	H29	H30	H31
認定区分別	1号(3~5歳)	16	...	14	14	14	13	13
	2号(3~5歳)	122	...	119	112	110	102	100
	(うち教育希望強い)	-	...	14	12	12	11	11
	3号(0~2歳)	44	...	54	53	52	51	50
	(うち0歳)	9	...	11	11	11	11	11
	(うち1・2歳)	35	...	43	42	41	40	39
	2号・3号計(0~5歳)	166	...	173	165	162	153	150

※1 H25年度は実績値。

※2 H27年度以降の推計値は、H27年度当初に、ニーズ調査結果による潜在的ニーズが全て顕在化するものとして算出。

### ④ 甲賀区域

(※各年は4/1時点)

		H25		H27	H28	H29	H30	H31
認定区分別	1号(3~5歳)	61	...	58	52	54	53	54
	2号(3~5歳)	180	...	174	155	160	157	159
	(うち教育希望強い)	-	...	30	27	27	27	27
	3号(0~2歳)	58	...	81	80	80	79	78
	(うち0歳)	14	...	19	18	18	18	18
	(うち1・2歳)	44	...	62	62	62	61	60
	2号・3号計(0~5歳)	238	...	255	235	240	236	237

※1 H25年度は実績値。

※2 H27年度以降の推計値は、H27年度当初に、ニーズ調査結果による潜在的ニーズが全て顕在化するものとして算出。

### ⑤ 甲南区域

(※各年は4/1時点)

		H25		H27	H28	H29	H30	H31
認定区分別	1号(3~5歳)	200	...	179	194	196	194	178
	2号(3~5歳)	387	...	377	408	413	408	373
	(うち教育希望強い)	-	...	75	80	80	80	75
	3号(0~2歳)	166	...	191	178	178	177	176
	(うち0歳)	33	...	44	44	44	44	44
	(うち1・2歳)	133	...	147	134	134	133	132
	2号・3号計(0~5歳)	553	...	568	586	591	585	549

※1 H25年度は実績値。

※2 H27年度以降の推計値は、H27年度当初に、ニーズ調査結果による潜在的ニーズが全て顕在化するものとして算出。



⑥信楽町区域

(※各年は4/1時点)

		H25		H27	H28	H29	H30	H31
認定区分別	1号(3~5歳)	36	...	27	28	27	27	24
	2号(3~5歳)	188	...	183	188	183	184	164
	(うち教育希望強い)	-	...	16	17	16	16	15
	3号(0~2歳)	58	...	79	70	68	66	64
	(うち0歳)	9	...	11	11	11	11	10
	(うち1・2歳)	49	...	68	59	57	55	54
	2号・3号計(0~5歳)	246	...	262	258	251	250	228

※1 H25年度は実績値。

※2 H27年度以降の推計値は、H27年度当初に、ニーズ調査結果による潜在的ニーズが全て顕在化するものとして算出。

### 3. 「地域子ども・子育て支援事業」の量の見込みについて

#### (1) 算出方法

##### 【算出方法の概要】

1. ニーズ調査（就学前児童、小学生）を活用し、甲賀市全体の各事業の量の見込みを算出。
  - ・ニーズ調査（就学前児童、小学生）を基に、今後の就労意向や各施設・事業の利用希望を反映した「利用意向率」を算出する。
  - ・「利用意向率」の他に、「利用意向日数等」を量の見込みに反映する事業については、現在の利用状況を踏まえる観点から、「利用意向日数等」を直近の実績を考慮したものとする。
  - ・「対象児童数」×「利用意向率」、または、「対象児童数」×「利用意向率」×「利用意向日数等」により、甲賀市全体の各事業の量の見込みを算出。
  
2. 甲賀市全体の各事業の量の見込みを算出し、区域ごとの量の見込みの積み上げを甲賀市全体の数値とする。
  
3. その他
  - ・ニーズ調査（就学前児童、小学生）の対象としていない事業の量の見込みについては、直近の実績を勘案して算出。

※今後、H25年度の年間の利用実績やH26年度当初時点の実績値が確定次第、修正の可能性あり。

## (2) 量の見込み

### ①延長保育事業

#### ■量の見込み

<補正前>

単位：人

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	340	778	769	764	755	742

<補正後>

単位：人

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	340	791	788	787	782	774
水口区域	218	479	480	479	479	483
土山区域	16	44	42	41	39	38
甲賀区域	32	45	42	43	42	42
甲南区域	61	209	211	211	209	199
信楽区域	13	14	13	13	13	12

#### 【算出方法】

$$\text{「量の見込み（人）」} = \text{「家庭類型別児童数」} \times \text{「利用意向率」}$$

(i) 対象家庭類型 = A + B + C + E

(ii) 対象年齢 = 0歳から5歳以下

(iii) 利用意向率 = アンケート（就学前児童）の問19で「3. 保育園」～「10. 居宅訪問型保育」のいずれかを選択し、かつ、利用希望の終了時刻が「18時以降」と回答した者の割合

## ②放課後児童クラブ（放課後児童健全育成事業）

### ■量の見込み【小学生への調査結果】

<補正前>

〔低学年〕

単位：人

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	543	548	536	516	498	495

〔高学年〕

単位：人

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	52	142	138	139	138	136

〔小学生合計〕

単位：人

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	595	690	674	655	636	631

<補正後>

〔低学年〕

単位：人

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	543	565	548	536	515	512
水口区域	263	264	255	249	237	231
土山区域	27	35	33	33	34	33
甲賀区域	72	74	72	70	68	69
甲南区域	147	152	147	144	139	141
信楽区域	34	40	41	40	37	38

〔高学年〕

単位：人

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	52	152	148	148	146	143
水口区域	20	102	100	100	100	97
土山区域	4	14	13	13	12	11
甲賀区域	7	15	14	14	13	14
甲南区域	10	11	12	12	12	12
信楽区域	11	10	9	9	9	9

〔小学生合計〕

単位：人

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	595	717	696	684	661	655
水口区域	283	366	355	349	337	328
土山区域	31	49	46	46	46	44
甲賀区域	79	89	86	84	81	83
甲南区域	157	163	159	156	151	153
信楽区域	45	50	50	49	46	47

【算出方法】

$$\text{「量の見込み（人）」} = \text{「家庭類型別児童数」} \times \text{「利用意向率」}$$

(i) 対象家庭類型 = A + B + C + E

(ii) 対象年齢 = 小学校 1～3 年生、小学校 4～6 年生

(iii) 利用意向率 =

- ・低学年：ニーズ調査（小学生）の問 21 で、平日に放課後児童クラブの利用希望がある者の割合。
- ・高学年：ニーズ調査（小学生）の問 22 で、平日に放課後児童クラブの利用希望がある者の割合。

<補正>

〔低学年〕 甲賀区域・甲南区域 「H25年度実績」 × 「各年増加率」

③子育て短期支援事業 【区域：全市】

■量の見込み

<補正なし>

単位：人日

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	—	13	12	12	12	12

【算出方法】

$$\text{「量の見込み（人日）」} = \text{「家庭類型別児童数」} \times \text{「利用意向率」} \times \text{「利用意向日数」}$$

(i) 対象家庭類型 = 全ての家庭類型

(ii) 対象年齢 = 0歳から5歳以下

(iii) 利用意向率 = ニーズ調査（就学前児童）の問 28 で、子どもを泊りがけで家族以外に見てもらわなければならないと思ったことがあったと回答し、その場合の対応として問 28 で「イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した」、「オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」と回答した者の割合

(iv) 利用意向日数 = ニーズ調査（就学前児童）の問 28 の「1. あった」で「ア. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した」、「オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」と回答した者の平均利用日数

#### ④地域子育て支援拠点事業

##### ■量の見込み

<補正前>

単位：人回／月

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	1,480	3,646	3,577	3,532	3,481	3,427

<補正後>

単位：人回／月

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	1,480	3,547	3,452	3,421	3,380	3,340
水口区域	421	1,467	1,505	1,500	1,492	1,480
土山区域	222	210	205	199	192	186
甲賀区域	303	357	358	351	342	335
甲南区域	382	1,302	1,194	1,187	1,176	1,167
信楽区域	152	211	190	184	178	172

##### 【算出方法】

$$\text{「量の見込み（人回）」} = \text{「家庭類型別児童数」} \times \text{「利用意向率」} \times \text{「利用意向回数」}$$

- (i) 対象家庭類型 = 全ての家庭類型
- (ii) 対象年齢 = 0歳から2歳以下
- (iii) 利用意向率 = ニーズ調査（就学前児童）の問20で「1. 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場・子育て支援センター等）」と回答した者と、問21で「1. 利用していないが、今後利用したい」と回答した者の割合
- (iv) 利用意向回数 = ニーズ調査（就学前児童）の問20で「1. 地域子育て支援拠点事業（つどいの広場・子育て支援センター等）」と、問21で「1. 利用していないが、今後利用したい」、「2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」と回答した者の平均利用回数

### ⑤一時預かり事業（幼稚園在園児を対象）

#### ■量の見込み

<補正前>

単位：人日

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	18,973	45,984	45,785	45,745	45,306	44,470

<補正後>

単位：人日

		H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	1号認定による利用	18,973	5,278	5,148	5,157	5,191	5,306
	2号認定による利用		34,425	35,759	36,044	35,850	34,325
水口区域	1号認定による利用	137	5,028	4,903	4,907	4,937	5,060
	2号認定による利用		14,309	13,954	13,966	14,052	14,402
土山区域	1号認定による利用	8	9	9	9	9	9
	2号認定による利用		0	0	0	0	0
甲賀区域	1号認定による利用	82	131	117	121	119	120
	2号認定による利用		0	0	0	0	0
甲南区域	1号認定による利用	18,700	61	66	66	66	60
	2号認定による利用		20,116	21,805	22,078	21,798	19,923
信楽区域	1号認定による利用	46	49	53	54	60	57
	2号認定による利用		0	0	0	0	0

#### 【算出方法】

「量の見込み（人日）」＝「家庭類型別児童数」×「利用意向率」×「利用意向日数」

(i) 対象家庭類型 ＝

- ・ 1号認定による利用：C' + D + E' + F
- ・ 2号認定による利用：A + B + C + E

(ii) 対象年齢 ＝ 3歳から5歳以下

(iii) 利用意向率 ＝

- ・ 1号認定による利用：1号認定に該当すると考えられる子どもの不定期事業の利用希望割合×不定期事業を利用している幼稚園利用者の一時預かり又は幼稚園の預かり保育の利用割合
- ・ 2号認定による利用：1.0

(iv) 利用意向日数 ＝

- ・ 1号認定による利用：ニーズ調査（就学前児童）の問27（不定期事業の利用意向）で「1. 利用したい」と回答した者の平均利用日数
- ・ 2号認定による利用：ニーズ調査（就学前児童）の問15（1）で把握する「就労日数」

※幼稚園預かり保育（人日）（在園児に含まれない2歳以下のニーズを除外し、年齢ごとで算出したニーズ量の合計）「年齢ごとに算出した合計（但し、計算を行う際、利用意向日数を調整するために、問19の「定期的に」利用したい施設や事業で「3. 保育園」～「10. 居宅訪問型保育」を選んだ方で、問27の利用状況等で「1. 利用したい」⇒年間計100日以上の利用者は保育所希望と判断し削除）」

## ⑤一時預かり事業（その他）

### ■量の見込み

<補正前>

単位：人日

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	3,334	12,573	12,335	12,182	12,006	11,819

<補正後>

単位：人日

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	3,334	4,685	4,480	4,436	4,385	4,327
水口区域	2,143	2,206	2,192	2,185	2,174	2,156
土山区域	164	165	162	157	152	147
甲賀区域	203	333	334	328	320	313
甲南区域	481	1,353	1,231	1,224	1,213	1,204
信楽区域	343	628	561	542	526	507

### 【算出方法】

$$\text{「量の見込み（人日）」} = \text{「家庭類型別児童数」} \times \text{「利用意向率」} \times \text{「利用意向日数」}$$

- (i) 対象家庭類型 = 全ての家庭類型
- (ii) 対象年齢 = 0歳から2歳以下※『市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き』P53、5) 留意事項を参照
- (iii) 利用意向率 = ニーズ調査（就学前児童）の問 27（不定期事業の利用意向）で「1. 利用したい」と回答した者の割合
- (iv) 利用意向日数 = ニーズ調査（就学前児童）の問 27（不定期事業の利用意向）で「1. 利用したい」と回答した者の平均利用日数

- H25 年度実績からニーズ調査の利用希望量の低い地域（土山地域）の量を確保して他の利用希望割合で算出。



## ⑥病児・病後児保育事業

※甲賀市は、病児保育を実施していません。

### ■量の見込み

＜補正前＞

単位：人日

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	60	689	681	674	665	655

＜補正後＞

単位：人日

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	60	78	78	77	76	75
水口区域	42	40	40	40	40	40
土山区域	2	5	5	5	4	4
甲賀区域	15	7	7	7	7	7
甲南区域	1	20	20	19	19	19
信楽区域	0	6	6	6	6	5

【算出方法】（ニーズ調査の対象外）

- ニーズ調査問10-1で「1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」「2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」と回答した方の割合を控除。
- 『市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の算出等のための手引き』P57、5) 留意事項を参照し、推計人口に対象年齢の0～5歳以下にそれぞれの割合を掛け合わせて算出（実態調査結果（平成24年度1年間の年齢別利用児童割合：0歳10.1%、1歳32.6%、2歳18.1%、3歳12.6%、4歳10.3%、5歳7.9%）を使用

⑦子育て援助活動支援事業（ファミリーサポートセンター事業） 【区域：全市】

■量の見込み

<補正なし>

〔低学年〕

単位：人日

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	166	193	188	181	175	174

〔高学年〕

単位：人日

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	5	6	5	5	5	5

〔小学生合計〕

単位：人日

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	171	199	193	186	180	179

【算出方法】（二一ズ調査の対象外）

実績からの算出 「平成25年度利用率」×「各年度推計人口」×「増加率120%」

⑧利用者支援に関する事業 【区域：全市】

■量の見込み

単位：か所数

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	-	5	5	5	5	5

【算出方法】（ニーズ調査の対象外）

⑨乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業） 【区域：全市】

■量の見込み

単位：延べ人数

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
甲賀市合計	630	716	709	701	692	682

【算出方法】（ニーズ調査の対象外）

⑩養育支援訪問事業（育児支援家庭訪問事業） 【区域：全市】

■量の見込み

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
訪問世帯	10	15	20	20	25	25
訪問回数	148	160	180	180	200	200

【算出方法】（ニーズ調査の対象外）

⑪妊婦健診事業 【区域：全市】

■量の見込み

	H25	H27	H28	H29	H30	H31
受診券配付人数	816	716	709	701	692	682
受診件数	8,938	10,024	9,926	9,814	9,688	9,548

1人あたり健診回数1.4回

【算出方法】（ニーズ調査の対象外）